

令和6年度 日本小動物獣医学会（九州地区） 発表順序と座長

—第Ⅰ会場—

演題番号	時間	座長名
小Ⅰ-1～6	8:30～9:40	藤木 誠(鹿児島大学)
小Ⅰ-7～11	9:40～10:30	金子 泰之(宮崎大学)
休憩	10:30～10:40	
小Ⅰ-12～16	10:40～11:30	大菅 辰幸(宮崎大学)
小Ⅰ-17～18	11:30～11:50	平川 篤(福岡県)
ランチョンセミナー	12:00～13:00	
小Ⅰ-19～22	13:00～13:40	平川 篤(福岡県)
小Ⅰ-23～27	13:40～14:30	樋口 雅仁(大分県)
休憩	14:30～14:40	
小Ⅰ-28～32	14:40～15:30	井上 賀之(宮崎大学)

—第Ⅱ会場—

演題番号	時間	座長名
小Ⅱ-1～6	8:30～9:40	三浦 直樹(鹿児島大学)
小Ⅱ-7～11	9:40～10:30	高橋 雅(鹿児島大学)
休憩	10:30～10:40	
小Ⅱ-12～16	10:40～11:30	三好 宣彰(鹿児島大学)
小Ⅱ-17～18	11:30～11:50	遠藤 泰之(鹿児島大学)
ランチョンセミナー	12:00～13:00	
小Ⅱ-19～22	13:00～13:40	遠藤 泰之(鹿児島大学)
小Ⅱ-23～27	13:40～14:30	永延 清和(宮崎大学)
休憩	14:30～14:40	
小Ⅱ-28～32	14:40～15:30	佐藤 裕之(宮崎大学)

令和6年度 日本小動物獣医学会(九州地区)

第I会場：烏帽子(メルパルク熊本 3F)

令和6年11月1日(金) 8:30~15:30

午前の部(演題：小I-1~18 8:30~11:50)

8:30~9:40

座長：藤木 誠(鹿児島大学)

小I-1 重度な心機能低下を呈した頻脈誘発性心筋症と診断した犬の1例

○土井口誠¹⁾、藤井琢磨²⁾、土井口修¹⁾

1)熊本動物病院・熊本県、2)総合動物病院デーリー・熊本県

小I-2 心嚢水貯留を伴う心基底腫瘍に対してリン酸トセラニブにより長期管理が可能であった犬4例

○馬場敬志¹⁾、村田太郎²⁾、齋藤武彦³⁾、安藤崇則¹⁾

1)ハートウィル動物病院・北九州市、2)ひびきの動物病院・北九州市、3)さいとう動物病院・北九州市

小I-3 心原性肺水腫の初発時に人工呼吸管理を要した犬10例の予後に関する検討

○藁戸由樹、高橋雅弘、篠崎春香、稲田かなみ、溝口 央

高橋ペットクリニック・福岡県

小I-4 コルチコステロイドの投与と関連したうっ血性心不全の猫の1例

○大菅辰幸¹⁾、森 啓太¹⁾、藏元宏道²⁾

1)宮崎大・獣医内科学研究室、2)藏元動物病院・宮崎県

小I-5 僧帽弁形成術(MVP)術後経過中に三尖弁形成術(TVP)を実施した犬の2例

○平川 篤¹⁾²⁾、三原吉平³⁾、藤岡亜沙美¹⁾、猪狩和明¹⁾、柘植 彩¹⁾、上村駿介¹⁾、大塚浩平¹⁾

1)ペットクリニックハレルヤ粕屋病院・福岡県、2)福岡夜間救急動物病院・福岡県、

3)茶屋が坂動物病院・愛知県

小I-6 心房中隔欠損と肺動脈狭窄を伴った子猫の完全大血管転移症の1症例

○上村利也¹⁾、本川綾賀¹⁾、河野治郎¹⁾、上村春奈¹⁾、合屋征二郎²⁾、町田 登³⁾

1)かみむら動物病院・鹿児島県、2)日大・獣医放射線教室、3)農工大

9:40~10:30

座長：金子 泰之(宮崎大学)

小I-7 Traditional type の気管虚脱 Grade IVにおけるX線所見および気管 Axial Rotation の関連性についての検討

○末松正弘¹⁾²⁾、小島貴文¹⁾、中尾香南¹⁾、和田悠平¹⁾、木村一気¹⁾、南里光葵¹⁾、末松弘彰¹⁾、藤木 誠²⁾、村上正紘³⁾

1)AMC末松どうぶつ病院・大分県、2)鹿大・獣医外科学分野、3)Purdue 大学

小I-8 犬における喉頭蓋後傾の病態、病理組織学検査および喉頭蓋切除術に関する考察

○木村一気¹⁾、末松正弘¹⁾²⁾、小島貴文¹⁾、中尾香南¹⁾、和田悠平¹⁾、南里光葵¹⁾、谷口哲也²⁾、田邊美加³⁾、末松弘彰¹⁾

1)AMC末松どうぶつ病院・大分県、2)京都動物医療センター・京都府、3)動物病理診断センター・福岡県

小I-9 鼻咽頭内視鏡検査を行った慢性鼻炎の猫20症例

○猪毛尾俊輔
エルフペットクリニック・熊本県

小I-10 咳嗽を伴う犬における気管支ブラシ細胞診の有用性

○中尾香南¹⁾、末松正弘¹⁾²⁾、小島貴文¹⁾、木村一気¹⁾、和田悠平¹⁾、南里光葵¹⁾、末松弘彰¹⁾、
田邊美加³⁾
1)AMC 末松どうぶつ病院・大分県、2)京都動物医療センター・京都府、3)動物病理診断センター・福岡県

小I-11 ダメージコントロールサージェリーを適用し救命し得た消化管穿孔による敗血症の犬の1例

○飯村 真¹⁾、有田汐紗²⁾、増田真緒³⁾
1)あけぼの動物病院・福岡県、2)福岡夜間救急動物病院・福岡県、
3)株式会社サンリツセルコバ検査センター・東京都

10:30～10:40

休 憩

10:40～11:30

座長：大菅 辰幸(宮崎大学)

小I-12 右上腕部銃創の猟犬1例

○池田繁生¹⁾、福井健人²⁾
1)池田動物診療所・福岡県、2)ケントペットクリニック・福岡県

小I-13 犬の中または大細胞性消化器型リンパ腫に対する外科治療についての回顧的研究

○古賀靖啓¹⁾、蔵元智英¹⁾、十川 英¹⁾、高橋 雅¹⁾、古澤 悠¹⁾、高橋 香¹⁾、野口亜季¹⁾、
平野慎二²⁾、一二三達郎²⁾、三好宣彰²⁾、遠藤泰之¹⁾、藤木 誠¹⁾
1)鹿大・動物病院、2)鹿大・病態予防獣医学講座

小I-14 犬における大腸血管拡張症の2例

○高橋雅弘、藁戸由樹、篠崎春香、稲田かなみ、溝口 央
高橋ペットクリニック・福岡県

小I-15 結腸捻転を認めた犬の1例

○小嶋宗明
阿蘇動物病院・熊本県

小I-16 直腸平滑筋層に発生した腺癌に対して Swenson pull through 法を用いて摘出した猫の1例

○吉田浩崇、藤本晋輔、鉦谷恵太、濱崎美波、山口 圭、銭谷祐依
大津どうぶつ医療センター・熊本県

11:30～11:50

座長：平川 篤(福岡県)

小I-17 多発性肝嚢胞の猫に対して外科療法を実施した2症例

○蔵元智英¹⁾、古賀靖啓¹⁾、高橋 香¹⁾、野口亜季¹⁾、十川 英¹⁾、三浦直樹¹⁾、一二三達郎²⁾、
三好宣彰²⁾、藤木 誠¹⁾
1)鹿大・動物病院、2)鹿大・病態予防獣医学講座

■小動物 I プログラム■

小I-18 膵・胆管合流異常に伴う再発性の胆管炎と診断した猫の1例

○藤本晋輔¹⁾²⁾³⁾、鉦谷恵太¹⁾、吉田浩崇¹⁾、濱崎美波¹⁾、銭谷祐依¹⁾、山口 圭¹⁾、中村健介²⁾、
鳥巢至道³⁾

1) 大津どうぶつ医療センター・熊本県、2) 北大大学院・獣医内科学教室、3) 酪農大・伴侶動物外科

12:00～13:00

ランチョンセミナー

協賛：ベーリンガーインゲルハイムアニマルヘルスジャパン株式会社

猫の糖尿病治療の新たな選択肢

センベルゴ 15 mg/mL の紹介

○小松 浩之

ベーリンガーインゲルハイムアニマルヘルスジャパン株式会社

午後の部 (演題：小I-19～32 13:00～15:30)

13:00～13:40

座長：平川 篤 (福岡県)

小I-19 総胆管嚢胞により重度黄疸を呈した猫に対して、
胆管-空腸および胆管-胆管側方吻合術を実施し改善を認めた1例

○岡寺涼太、金子泰之、中武佑樹、日高裕貴、永延清和

宮崎大・農学部附属動物病院

小I-20 犬の肝臓腫瘍摘出術の術後死亡および合併症に関する危険因子の検討

○金野琉聖¹⁾、金子泰之¹⁾、大菅辰幸²⁾、岡寺涼太¹⁾、鳥巢至道³⁾、山本集士³⁾、永延清和¹⁾

1) 宮崎大・農学部附属動物病院動物病院研究室、2) 宮崎大・農学部附属動物病院獣医内科学研究室、
3) 酪農大・伴侶動物外科学ユニット

小I-21 閉塞性黄疸の治療として大十二指腸乳頭切開を行った犬10例の予後評価

○中武佑樹、金子泰之、岡寺涼太、日高裕貴、永延清和

宮崎大・農学部附属動物病院動物病院研究室

小I-22 犬のレッグ・カルベ・ペルテス病の外科治療において、大腿骨頭回転術をおこない
12年間経過観察することができた1治験例

○樋口飛鳥¹⁾、樋口雅仁¹⁾、古賀素也²⁾、奥村正裕³⁾

1) 動物整形外科病院・大分県、2) メッシュ動物病院・福岡県、3) 北大大学院・獣医学研究科

13:40～14:30

座長：樋口 雅仁 (大分県)

小I-23 硬部外科分野における Though PLA を用いた3D プリンターの活用

○十川 英、蔵元智英、高橋 香、古賀靖啓、平野佳史、三角一浩、藤木 誠

鹿大・共同獣医学部

小I-24 オルソゴナルプレート法で固定した下顎骨分節骨折の猫の1治験例

○福井健人

ケントペットクリニック・福岡県

- 小I-25 Zurich mini cementless total hip system を用いて股関節全置換術を実施した
小型犬8例、猫1例の短期成績
○井上賀之¹⁾、黒田晃平¹⁾、近藤瑞保¹⁾、日高裕貴²⁾、佐藤裕之³⁾、木村太郎⁴⁾、日高勇一¹⁾
1)宮崎大・獣医外科、2)宮崎大・附属動物病院、3)宮崎大・獣医臨床放射線、4)木村動物病院・東京都
- 小I-26 閉鎖的インターロッキングネイル法を実施した大腿骨骨幹部粉碎骨折の猫の4例
○木下 海、古川彰宏、古川恵子、佐々木淳、倉重祐介
古川動物病院・佐賀県
- 小I-27 小型犬の前十字靭帯断裂症に Modified cranial closing wedge osteotomy にて
治療した4症例
○磯江源太郎
こば獣医科クリニック・熊本県

14:30～14:40	休 憩	
14:40～15:30		座長：井上 賀之(宮崎大学)

- 小I-28 アキレス腱断裂の小型犬3例
○鍛冶伸光、鍛冶典之、鍛冶大介
かじ動物クリニック・福岡県
- 小I-29 膝蓋大腿靭帯の補強・再建に注目した犬膝蓋骨脱臼の外科的治療法
○東田周三
ベル動物病院・福岡県
- 小I-30 片側椎弓切除と部分椎体切除による減圧術とソフィアテックロッキングシステムにて
椎体固定術を行い良好な経過を辿っている外傷性椎体骨折の猫の1例
○田邊 優¹⁾、石島進之助¹⁾、堂本優太¹⁾、稲葉佑吏¹⁾、高瀬雅行²⁾
1)中部動物病院 Chubu Vet・沖縄県、2)AMUSE 動物運動器外科サービス
- 小I-31 脊椎原発軟骨肉腫に対し脊椎2椎骨全摘出術(Total en bloc spondylectomy)および
ポリアクシャルスクリューシステム、ピラメッシュによる脊柱再建を行った犬の1例
○杉山慶樹¹⁾²⁾、杉山伸樹¹⁾、三浦直樹²⁾
1)海の中道動物病院・福岡県、2)鹿大
- 小I-32 背側固定による脊椎矯正を行った重度の先天性脊椎奇形の犬の1例
○長井 新、西佳菜海、本田拓摩、小林功宗
鳥城ペットクリニック・熊本県